

女川原子力発電所2号炉 説明スケジュール（耐震関係）（前のご説明（2018.7.10審査会）からの変更点）

別紙1

平成30年7月19日
東北電力株式会社

項目	平成29年												平成30年												平成31年												備考	変更事由																											
	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	25	2			9	16	23	30	6	13	20	27	3	10	17	24	1	8	15	22	29	5	12	19	26	3	10	17	24	31	7
耐震設計方針（第1～39条）		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【印刷】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 変更後 □ 変更前 ○ クラウド/カルドとなる項目 ▽ 審査会承認済 ◇ 有効資料提出済 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 審査会を実施中の項目 ○ これまで審査会を実施していない項目 ○ クラウド/カルドとなる項目 ▽ 審査会承認済 ◇ 有効資料提出済 </div> </div>																																																															
① 基準適合（共通）																																																																	
1 第4条 地震による損傷の防止																																																																	
1 耐震設計方針本文																																						各論点、各条文中に係る審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																										
2 設計用地震力																																							論点の審査優先により繰り延べ																										
3 動的挙動特性の評価																																							論点の審査優先により繰り延べ																										
4 弾性設計用地震動と動的地震力による評価																																							論点の審査優先により繰り延べ																										
5 上付クラス施設の安全機能への下付クラス施設の波及的影響の検討																																							SA設備審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																									
6 水平方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する耐震評価方針																																							論点の審査優先により繰り延べ																										
7 屋外重要土木構造物の耐震評価における耐震定数の考え方																																							論点の審査優先により繰り延べ																										
2 第20条 地震による損傷の防止																																																																	
1 耐震設計方針本文																																						SA設備審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																										
2 重大事故等対応施設の設備分類																																						SA設備審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																										
3 設計用地震力																																						SA設備審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																										
4 重大事故等対応施設の基本構造等に基づく既往の耐震評価手法の適用性と評価方針																																						SA設備審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																										
5 重大事故等対応施設の耐震設計における重大事故と地震の組合せ																																						有効性評価審査の反映	論点の審査優先により繰り延べ																										
② 論点「既工型との差異（建物・構築物）」																																																																	
1 東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた建築耐震設計方法への反映																																																																	
1 初期剛性低下の傾向と要因分析																																																																	
2 初期剛性低下の要因を踏まえた地震応答解析モデルの策定																																																																	
3 設備への影響検討																																																																	
4 設計体系に反映すべき事項																																						地震応答解析モデルへ統合し説明																											
2 地震地震応答解析における入力地震動の算定																																						地震応答解析モデルに統合																											
3 弾塑性解析の適用																																																																	
1 応力解析モデル（建物・構築物）への弾塑性解析の適用																																																																	
2 原子炉建屋層間トラスの解析モデルへの弾塑性解析の適用																																																																	
③ 論点「既工型との差異（屋外重要土木構造物）」																																																																	
1 解析手法の精緻化																																																																	
1 時刻応答解析の適用																																																																	
2 境界状態設計法の適用																																																																	
2 解析モデルの精緻化																																																																	
1 3次元非線形モデルの適用																																																																	
3 換気工中心部補強工法の適用																																																																	
④ 論点「既工型との差異（機器・配管）」																																																																	
1 原子炉本体の基礎の復元力特性の変更																																																																	
2 使用済燃料貯蔵フックの減算定数の変更																																																																	
3 機器・配管系設備に関するその他手法の相違点																																																																	
1 サプレッションチェンバ内部水質量の考え方変更																																																																	
2 原子炉建屋グレーンへの非線形時刻応答解析の適用																																																																	
3 燃料交換機への非線形時刻応答解析の適用																																																																	
4 海水ポンプ駆動グレーンへの非線形時刻応答解析の適用																																																																	
5 巻巻防護ネットへのゴム支束の適用																																																																	
6 立形グレーンの解析モデルの精緻化																																																																	
7 最新知見として得られた減算定数の適用																																																																	
8 水平方向と鉛直方向の動的地震力の二乗和平方根（SRSS法）による組合せ																																																																	
9 鉛直方向の解析モデルの追加																																																																	
4 機器・配管系設備の既工型からの構造変更																																																																	
⑤ 地震の現状化																																																																	
1 地震の現状化																																																																	
1 現状化評価の基本方針																																																																	
2 現状化強度試験とその代替性評価																																																																	
3 現状化強度特性の設定とその保守性評価																																																																	
4 構造物評価（有効応力解析）																																																																	

プリント

（既工型の評価結果は耐震設計方針一防振壁の構造成否性で説明）

